



インフォ・アクセス

島根大学医学図書館ニュース

2012年3月30日 発行

Vol. 8, No. 3(2012年3月)

News !

寄贈図書を紹介～東日本大震災から1年を考える～

医学図書館には、毎月多くの寄贈書が届けられます。これらの中から、今回は昨年3月に起こった東日本大震災に関連するものをご紹介したいと思います。

『石巻赤十字病院の100日間：東日本大震災医師・看護師・病院職員たちの苦闘の記録』石巻赤十字病院・由井りょう子／小学館 WX215 / ISH

災害が大きなものであればあるほど、その直後は重篤な傷病者は来ないと言われる。石巻赤十字病院も、震災当日こそ不気味な静けさが漂っていたが、一夜明けると、そこは野戦病院へと変わった。まさに夜を徹した不眠不休の戦いが始まった。

「・・・あきらかに心肺停止と思われる4, 5歳の子どもが、祖母に抱かれ、母親に付き添われて駆け込んできた。「なんとかして！」と叫ぶ祖母。蘇生はかなわなかった。そのとたん、祖母が母親に殴りかからんばかりに罵声を浴びせた。「おまえのせいだ。おまえのせいだあ」・・・看護師長は、災害の真の怖さを視た思いで、これは現実なのかと自分に問うた。・・・」

備えに備えた病院でも、今回の災害では様々な困難が待ち受けていた。我々はこの教訓をいかに学ぶべきか。考えさせられる1冊です。他にも、松江の附属図書館でも、下記のような図書を配架しています。医学図書館からでも、図書の予約・貸出が可能ですので、ぜひ一読ください。

・『6枚の壁新聞：石巻日日新聞・東日本大震災後7日間の記録』(角川SSC新書;130) 070.2123 / 179

・『東日本大震災石巻災害医療の全記録』 408 / B94 1758



Contents

寄贈図書の紹介 1

クリックしよう！ 1

Shimane LINKS

文献複写を依頼する前に

図書館TIPS 2-3

MyOPAC & Zproxy

医学図書館のうごき 4

EJの検索プラットフォームの変更 4

視聴覚室の予約は学務課へ 4

編集後記 4

クリックしよう！ ～ 文献複写を依頼する前に ～

2011年10～12月の学外への文献複写依頼634件のうち、医学図書館に冊子体を所蔵していたものが75件、キャンパス内から電子ジャーナルで全文が閲覧できたものが59件ありました。実に2割以上が、文献複写依頼の必要がなく、自身で即座に利用できたことになります。

“Pubmed”や“医中誌Web”を検索して得た文献の情報を、学外へそのまま依頼する方も多いですが、でも、ちょっと待って！学外へ文献複写依頼をする前に、次の方法で学内の所蔵や電子ジャーナルの有無を確認しましょう。

New ShimaneLINKS中間画面

文献入手を支援するリンクサービス

電子ジャーナルや、OPAC(図書検索)、学外への文献複写依頼など、図書館が提供している関連サービスにナビゲートします。
島根大学で利用できる電子ジャーナル・電子ブックは、E-Resource Searchで検索できます。

Language | 日本語

【お探しの文献情報】

論文タイトル IQ in childhood psychiatric attendees predicts outcome of later schizophrenia at 21 year follow-up.
出典: Acta psychiatrica Scandinavica [0001-690X] Munro, J C 年:2002 巻:106 号:2 頁:139-42
PMID:12121212

ベーシックサービス アドバンスドサービス

電子ジャーナル ②

[Wiley Online Library 2011 Full Collection](#) でフルテキストを見る

Available from 1997 volume: 95 issue:1

冊子所蔵 ③

[島根大学蔵書検索\(OPAC\)](#) で所蔵を確認

該当1件
1 Acta psychiatrica Scandinavica
Vol. 37, Fasc. 1 (1961)-, - Copenhagen : Munksgaard.

文献複写申込 ④

[学外文献複写依頼](#) を申し込む

①Pubmedや医中誌Webで、文献情報の横にあるアイコン をクリックすると、[Shimane LINKS] の中間窓画面に飛びます。

②電子ジャーナルが閲覧できる場合には[電子ジャーナル]が表示されます。

自分が見たい号が範囲内であることを確認してから右下の[GO]をクリックすると、電子ジャーナルが閲覧できます。

③電子ジャーナルが利用できない場合でも、図書館に冊子版を所蔵していることがあります。

島根大学蔵書検索(OPAC)横の[GO]のアイコンをクリックすると、学内の所蔵巻号・配架場所等が表示されます。

④所蔵がない場合は、いよいよ学外への文献複写依頼です。

最下行[学外文献複写依頼]横の[GO]をクリックします。

※学外への依頼には“MyOPAC”のIDとパスワードが必要です。

●問い合わせ先：サービス担当(内線2094)
m-library@lib.shimane-u.ac.jp

図書館を利用する際に知っておくと便利な情報です。

MyOPAC



① MyOPAC ログイン

附属図書館HPサイドバー

MyOPACログイン

ID:

PASSWORD:

Login

開館時間

2012/03/26

本館(松江)

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |

8:30-21:30 10:00-17:30

9:00-17:00 休館日

9:00-19:00

図書館について

ブログ

図書館コンシェルジュ

Academic Resource Bank

リモートアクセス (EZproxy)

島根県図書館横断検索システム

SWAN : 学術情報リポジトリ

遺跡資料リポジトリ

SUL Digital Archive

② EZproxy の入口

大学図書館のネットサービスは、所蔵資料の蔵書検索(OPAC- Online Public Access Catalog)の学内LANでの提供から始まり、インターネットの普及とともにWeb版OPACとして各大学から一般公開されています。一方、国立情報学研究所(NII)では、全国学術機関等の総合目録データベースである“Webcat”により包括的に公開されました。NIIの“Webcat”は、その後、連想検索機能などを備えた“WebcatPlus”に進化し、現在では、図書資料が“CiNii Books”に、雑誌論文は“CiNii Articles”とそれぞれの特性に対応した検索サービスが並行的に提供されています。島根大学でも、大学統合後、図書・雑誌など蔵書の大部分がデータベース化され、現在では電子ジャーナルやe-Bookなど新たなメディアも加えた“島大OPAC”を附属図書館HPから提供しています。

(1) MyOPAC (マイ オープック)

今回、紹介する“MyOPAC”は、図書館情報システムの利用者支援機能として、OPAC収録情報をベースにユーザー認証を付加し、個別のかつインタラクティブな利用者用ページを提供するものです。本学構成員(学生・教職員、講座単位等)は、WebブラウザからのMyOPACへログインすることで、ネットを通じた多様な図書館サービスが利用できます。MyOPACへのログインは、附属図書館ホームページのサイドバーにID、Password入力ボックスがあります。MyOPACは、利用者の種別により表示内容や利用できる機能が異なります。

●MyOPACの主な機能(学生・教職員用)

- OPAC検索／お知らせ／図書館開館カレンダー
- 自分で借りた資料等の履歴確認
- 文献複写依頼や図書貸借申込み及び状況確認
- 貸出や予約の確認・貸出期間の延長
- ブックマーク(電子リソース情報登録・管理)
- パスワード変更
- メールアドレス登録・変更等

※図書館では、文献複写到着や予約図書通知等、利用者との連絡はメールにて行います。利用開始時にはメールアドレスを必ず登録してください。アドレス変更時にはWeb上から速やかに更新願います。

※各個人のMyOPACは、表示メニューのレイアウトやカラーが自分仕様にカスタマイズできます。

※貸出期間延長は「貸出・予約状況照会」から、延長したい資料右端の「延長」をクリック(最長2週間)

MyOPAC画面例例(学生・教職員用)

MyOPAC

OPAC検索

図書館開館カレンダー

利用者サービス

- 貸出・予約状況照会
- 文献複写・貸借申込み
- 文献複写・貸借申込み状況照会
- 図書購入申込み状況照会
- パスワード変更
- デジタルリソース登録・変更・再録

ブックマーク

ブックマークはありません。

●MyOPACの主な機能(講座等事務用)

- OPAC検索／お知らせ／図書館開館カレンダー
- ブックマーク(電子ジャーナル、データベース等)
- 図書購入依頼(各種選書データベース)
- 所蔵リスト(講座等貸出図書リスト蔵書点検用)
- 図書/雑誌/文献複写等予算執行状況(前年度及び当該年度表示、当該年度はリアルタイムで情報が更新されますので定期的にご確認ください。)

※MyOPACのIDは、学生証・職員証・図書館利用証番号と固有のPasswordを使用します。ID、Passwordの訂正管理、また、共用パソコンでは利用後のブラウザ終了処置などに留意願います。

※講座事務用ID、Passwordは、講座・予算単位等で個別に登録・発行を行っています。不明な場合は医学図書館(総務・整備担当)へご照会ください。MyOPACの利用ID、Passwordは、EZproxyと共通です。

MyOPAC画面例(講座等事務用)

MyOPAC

図書館開館カレンダー

予算執行状況(前年度)

| 予算名 | 私済額 | 未払額 | 残注中額 |
|----------------|-----|-----|------|
| ●●●●● 研究(2012) | 0 | 0 | 0 |
| ●●●●● 教育(2012) | 0 | 0 | 0 |

予算執行状況(当年度)

| 予算名 | 私済額 | 未払額 | 残注中額 |
|----------------|---------|-------|------|
| ●●●●● 研究(2011) | 118,465 | 0 | 0 |
| ●●●●● 教育(2011) | 119,020 | 2,457 | 0 |

購入依頼

購入依頼(モ)欄に、必ず氏名を記入してください

ID: ●●●●● Password:

ID: ●●●●● Password:

ID: ●●●●● Password:

ID: ●●●●● Password:

(2) EZproxy (イージイプロキシ)

EZproxy



●EZproxy とは?

島根大学では数次にわたる学術情報基盤整備計画により、電子ジャーナルやデータベース等多数の電子リソース類の継続的な整備を行っています。利用はキャンパスサイト(IP)からのアクセスに限られていました。附属図書館では、これら貴重な電子リソース類の利用機会の拡大を図るため、自宅や出張先など学外からもアクセスが可能な“EZproxy“によるリモートアクセス”サービスを行っています。このサービスは、利用者PCでは“VPN”などのネットワーク認証ソフトをインストールする必要もなく、大学設置のEZproxyサーバのユーザ認証のみで利用できます。現在、リモートアクセスが可能な電子リソースは36タイトル*です。医学分野では、多くの電子ジャーナルサイトの直接利用のほか、ARBに収録した“Pubmed(島大版)”では、検索結果に“ShimaneLINKS”が表示され、そのまま「フルテキスト」表示やデータ転写による「文献複写依頼」など、学外からも場所・時間に縛られないシームレスな学術情報リソースの利用ができます。

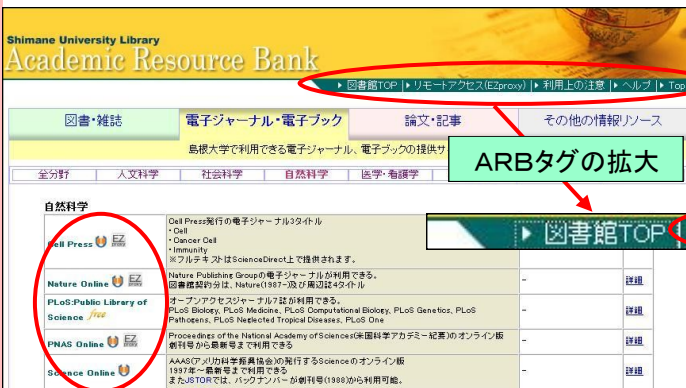
●利用方法

附属図書館HPのサイドバー(2頁図)の“リモートアクセス(EZproxy)”をクリックしてログインすると、利用可能なリソースリストが表示されます。ユーザ認証画面には、EZproxyの利用マニュアル、注意事項等を記述しています。利用後は、メニュー最終行の“Logout”をクリックするか、ブラウザを閉じてください。【EZproxy利用のID、PasswordはMyOPACと共通です。】

●サービス内容

ARB(Academic Resource Bank)のタイトルには、電子リソースの利用形態について識別アイコンを付加しています。用にあたっては、電子リソースの公正利用を遵守してください。

ARB(Academic Resource Bank)画面



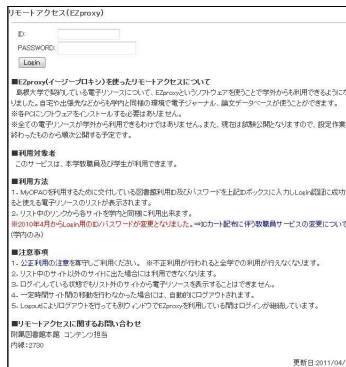
●ARBの利用識別アイコン説明

- 学内限定
- EZproxyリソース
- フリーリソース

- ・学内限定でも、EZアイコンがあればリモートアクセスが可能です。
- ・フリーアイコンのリソースは学内外いずれでも利用できます。

* EZproxyで利用できない医学系リソースは、「**医中誌Web**」、「**JMEDplus(JDreamII)**」、「**メディカルオンライン**」等です。

ユーザ認証&説明画面



EZproxyのリソースリスト(36)



EZproxy ログイン

「電子リソースの公正利用について」
ここに電子リソース利用上の注意事項があります。利用前に必ずお読みください。

電子リソースの公正利用について (利用上の注意)
電子リソースの公正利用について (平成26年6月17日 附属図書館長発表)
島根大学附属図書館が保有し、利用に供する電子ジャーナル及びデータベース(以下「電子リソース」といふ)を利用する者(以下「利用者」といふ)は、次の各条に規定する公正な利用を行うものとする。
【利用者の義務】
1 電子リソースは、本学の教育・研究に不可欠な学術情報であり、学内外に問わず利用可能とするが、必ずお読みください。
2 電子リソースのホームページ及びホームページに置かれた記事等の著作権その他の法的保護権利、それぞれが電子リソースの権利に属するため、利用者はこれらの権利を侵害する行為をしてはならない。
【著作権等の遵守】
3 電子リソースのホームページに掲載された記事等の複製、転載、改変、再配布等の行為は、原則として禁止される。
【印刷物の禁止】
4 電子リソースは、原則として本学の教員、学生等が学術的な目的のみで利用するものとする。
【印刷物の禁止】
5 電子リソースは、印刷、複製、転載、改変等の行為は、原則として禁止される。ただし、学内外に問わず利用可能とするが、必ずお読みください。
【大規模ダウンロードの禁止】
6 個人の利用を超えて大規模なダウンロード及び印刷は禁止する。特にプログラム等を利用した複製の自動実行による大規模なダウンロードは、差別的であるなにかかわらず認められない。
【再配布の禁止】
7 ダウンロードまたは印刷した記事等の複製を、第三者に再配布してはならない。
【改変の禁止】
8 ダウンロードまたは印刷した記事等の複製を、第三者に再配布してはならない。
更新日 2013/06/20

●○利用上の注意事項(抜粋)○●

学外からの契約電子リソース(EJ, DB等)へのリモートアクセス時も、学内と同様に“公正な利用”に留意ください。EZproxyサーバはキャンパスサイト内にあり、不正アクセスについては常時チェックを受けています。特にプログラムや専用ソフト、或いは手動でも一度に大量のダウンロードは不正とみなされ、大学全体が利用停止となります。(cf. 大量→ 特定巻号の一括ダウンロード等)



- 第2回第5期学術情報基盤整備計画策定委員会(テレビ会議)
平成24年3月1日(木) 10:00~11:10 於:本部棟5階第一会議室
<事項>
1.電子ジャーナル等の利用に関するWebアンケート結果について
2.第5期学術情報基盤整備計画の基本方針(案)について
- 第4回附属図書館運営委員会(テレビ会議)
平成24年3月21日(水) 9:00~9:40 於:本部棟5階第一会議室
<議題>
1. 第5期学術情報基盤整備計画の基本方針(案)について
<報告>
1.附属図書館利用規則の一部改正について
2.改修工事に伴う大学会館(仮説閲覧室)でのサービスについて

お知らせ

電子ジャーナルの検索プラットフォームが変わります!(2012年4月)

附属図書館では、電子ジャーナルを検索するためのプラットフォームをリプレイスします。
これに伴い、“[e-Journals Access Page](#)” は3月をもってサービスを停止しますので、ご注意ください。

New E-Resource Search画面



あわせて、同じシステムを使っている の機能も、新しいプラットフォームに引き継がれます。ShimaneLINKSが利用できるデータベースも増やします。

新しいプラットフォーム“E-Resource Search<電子リソース検索>”では、電子ジャーナルだけでなく電子ブッカー一覧表示機能も備えています。

また、検索語を予測し候補を表示するサジェスト機能など、これまでになかった便利な使い方もできるようになっていますので、是非活用してください。

●問い合わせ先: サービス担当(内線2094)
m-liblary@lib.shimane-u.ac.jp

視聴覚室の利用申込は学務課へ

2012年1月より、図書館棟3階の視聴覚室の予約に関する問い合わせ先が、医学図書館から学務課へ変更になりました。お間違えないよう、よろしくお願いします。

■ 視聴覚室利用の利用申込受付、鍵の受け渡し → 学務課 教務担当(内線2085,2089)

他、マイク・音響機器類の故障について → 学務課 教務担当(内線2085,2089)へ。

部屋の環境や備え付けのパソコンや機器類の操作について → 医学図書館(内線2094)へ。

編集後記



今月は、なかなか寒さが引かず、あまり春を実感できる日が少なかったですね。そんな我が家では、長男がお散歩で採ってきたノビルを、夕ご飯に美味しくいただきました。…が、なんと食あたりに!一日でほぼ回復しましたが、原因は、ノビルとスイセンを間違えてしまったよう。よくよく観察してから調理しないとイケませんね(涙) これはまれな事例ですが、みなさんも、いろんな春を満喫して下さい☆

発行日 2012(平成24)年 3月 30日
発行者 島根大学医学図書館
〒693-8501 出雲市塩冶町89-1
TEL:0853-20-2092 FAX:0853-20-2095